



## 信じられないでき事を伝えたい

ラー ヴァン ハイン  
LA VAN HANH

私はベトナムの首都ハノイ市で生まれ育ちました。いろんな事を勉強したいため、日本に来ました。

日本へ来てから2ヵ月ぐらいの時、私の住む町にお祭りが有りました。その帰り道で財布を落としてしまいました。財布の中には在留カードとキャッシュカードと現金が6万円ぐらい入っていました。どうすればいいか分からなくて、私の頭の中は真っ白になって、もう全て終わったような感じがしました。取り戻す希望は全く無いが、在留カードの事も有るので、会社の管理者に報告したところ、すぐに交番へ連れて行ってくれました。私は「自分が外国人だから、どうせ何もしてくれないだろう。」と思っていました。

その時、夜12時ぐらいで、お巡りさんに事情を説明した後、「今から探しに行きます。」と、すぐにパトカーに乗って行きました。私は驚きながら「こんな遅い時間で外も真っ暗なのに、そこまでしてくれるのか。」と感動の気持ちで胸がいっぱいでした。

その日寮へ帰って、なかなか眠れませんでした。財布を無くした悲しさもあるし、お巡りさんの親切さに驚いた事も有るし、いろんな事を体験した1日でした。

数日後、警察から電話が有って「財布を拾って、警察まで届けてくれた人がいます。取りに

来て下さい」という内容でした。それを聞いた瞬間涙が出るほどとても嬉しかったです。私は交番へ行って、財布を貰って中を確認すると、何も無くなっていませんでした。大金も入っていたのに、そのまま私の手に戻るのには信じられませんでした。お巡りさんに拾った人の事を聴くと、「拾った人はお礼は何も要りません。財布の中を見ると、日本へ来たばかりの人と知って、きっと困っていると思ったのです。」と言われて、感動で一生忘れられない出来事になると思います。

私はベトナムのニュースを時々見ます。有る外国人はハノイの城下町の裏通りをペンキをぬってきれいにしたとか、日本人の夫婦はホアンキエム湖の周りでゴミを拾っていたとか、良いニュースです。でも、実習生ニュースを読んだら、外国人が日本で悪い事をして、喧嘩とか殺害とか盗むとかの悪い事です。読むたびに「皆さんは何をやっているのかな？何を教わっているのかな？」と考えています。

日本人が外国人の事を嫌いだと思っていましたが、私の出来事から考えるとそうでもないと思確信しました。人の親切さに対して、悪い印象を返すわけにはいきません

日本の良さや親切さを見習い、帰国後に教わった事で力を発揮すれば国の為に貢献できると思います。是非皆さんも一緒に頑張っていて、日本に来て良かったと帰国する時に思えるようにしましょう。

国	籍	ベトナム
職	種	電子機器組立て
実習実施機関		タイヨー電子株式会社
監理団体		協同組合サンクス